（別紙２－４）

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　　総括表

法人名	社会福祉法人　松涛会	代表者	斎藤　正樹
事業所名	小規模多機能　ﾌﾛｲﾃﾞ金比羅	管理者	中堀　詔子

法人・事業所の特徴	・複合施設になっていて他部署との協力体制ができている。 ・安岡病院が協力病院として緊急時等の受診などの連携ができている。 ・施設内は家庭の延長線としての雰囲気がそのまま活かされるようにし,不安や心配事を訴えてくる利用者様には、個別に対応をしている。 ・可能な限り利用者本位の柔軟な対応に心掛け、緊急な泊りなど家族の要望の受け入れをしている。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
			1人	人	1人	1人	人	5人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認	・家族へのアンケートを実施する際郵送で無記名で実施していくことで意見をもらうようにしていく。	・利用者の入れ替わりが多く実施できていないが今後、実施していく予定。 ・送迎時や個別の連絡帳を活用し、家族から意見を聞くようにしている。	・全ての項目にできていない人が1～2名いる。できていない人が同じなのであれば教育しやすいのではないか？ ・設問によってはわかりにくいものがある。補足を付けたらどうか？	・できていないと回答している職員に対し、個人面談等にてどこが何故できていないのかを明確にし日々の業務のなかから改善できるよう指導していく。 ・職員へ自己評価をしてもらう際、わかりにくい設問には補足をつけるようにしていく。
B．事業所のしつらえ・環境	・席替えを実施する時は、番号札を置いたり、動物の絵やゲーム形式を取り入れる等の工夫をしていき不安を感じないようにしていく。	・定期的にあみだくじなどゲーム形式で席替えを実施した。名札や番号札を置いたり工夫をこらしたが認知症のある方は不穏になることが多く新しい席に慣れるまで時間がかかっていた。	・事業所における利用者様の対応の仕方等は家族へ言葉による説明がないと具体的に理解できないのではないか？ ・事業所は清潔感がある。暗いイメージは感じない。	・運営推進会議を通じて日々の取り組んだ内容(～してみたがうまくいかなかった)等を話すようにしていく。
C．事業所と地域のかかわり	・今の地域との関係を継続していけるようにし、一方で行事を協同で行えるようにしていく。	・継続し西部地区の文化祭に参加し利用者様作成の作品の展示をし、大坪八幡宮のお神輿やハロウィン行事にて地域の方と交流することが出来ている。 ・フロイデ金比羅で開催した熱中症予防の勉強会・バザーには近隣の方の参加があった。	・花火大会の時だけでなく、4階を開放する機会を作ったらどうか？ ・運営推進会議で話していた戦争体験を通して利用者様と地域の方との交流を図るも良い案ではないか？	・新たな行事や提案されている戦争体験の案など地域密着委員と一緒に協議し地域と共同で行えるようにしていく。 又、毎年ある地域行事には参加し地域の方との関係を深めていけるようにする。
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・地域密着委員と合同で考え、実施できるようにしていく。	・海峡花火大会やバザーなど回覧板を活用し地域の方へ参加の呼び掛けを行った。少しずつであるが地域の方がフロイデ金比羅に足を運ぶ機会が増えてきている。	・金比羅交差点を挟んで4つのブロックに地域が分断されているため交流が少ない。フロイデ金比羅から花火大会の時も道路を挟んで唐戸・下関駅側の人は来ていない。その人をどう呼び寄せるかではないか？	・継続し地域行事への参加や金比羅開催の行事の案内をしていきフロイデ金比羅をアピールしていく。
E．運営推進会議を活かした取組み	・参加者からの意見を聞きながら、地域との関わりが増えるようにしていく。 ・少しずつ顔の見える関係作りをしていく。	・まだ実施には至っていないが、(戦争体験を通しての利用者様と地域の方との交流)など関わりが増える提案がなされている。 ・清掃活動や日々の挨拶などから地域の方との関わりを増やせるようにしている。	・知らなかったいろいろな地域の情報を得られている。運営推進会議が活用されていると思う。 ・ほとんどの職員が挨拶をするが挨拶をしない人もいる為、職員かどうか解らないと地域の方より言われる。	・継続し行事や清掃活動、日々の挨拶から顔の見える関係作りをしていくと共に地域から必要とされる事業所を目指していく。
F．事業所の防災・災害対策	・緊急連絡網に自治会長の連絡先をお願いする。 ・避難訓練への参加を、まずは見学していただけるように、地域の人達へお願いをしていく。 ・年間の消防計画を運営推進会議等でお知らせしていく。	・自治会長へ連絡先をお願いし連絡網へ追加している。 ・避難訓練の実施は回覧板にて地域の方へ案内をしているが見学者・参加者はいなかった。 ・年間の消防計画は運営推進会議にてお知らせした。	・避難訓練の案内は見たが参加して良いとは知らなかった。 ・案内だけではなく消防訓練の報告をしてみてはどうか？	・今後も避難訓練の見学や参加の呼びかけを回覧板を活用しおこなっていくようにする。又、訓練内容を写真などを付け報告するようにしていく。